



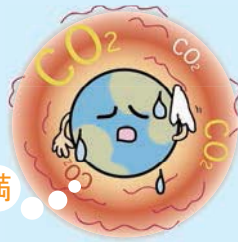
地球を救って家庭も救おう!

～ みんな知ってる? 『クールチョイス=賢い選択』～

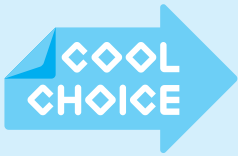
地球温暖化への取組

2016年11月に発効した「パリ協定」は、<世界的な平均気温上昇を産業革命以前に比べて2℃よりも十分低く保つとともに、1.5℃に抑える努力を追求すること>を、世界共通の目標として合意しました。このことは、今世紀後半に温室効果ガスの排出を実質ゼロ(※)にすることを意味しています。

日本も、2030年度温室効果ガス26%削減目標達成のために、低炭素型の製品・サービス・ライフスタイルなどあらゆる賢い選択を促す国民運動「COOL CHOICE」を展開しています。



2℃未満



「COOL CHOICE とちぎ」県民運動

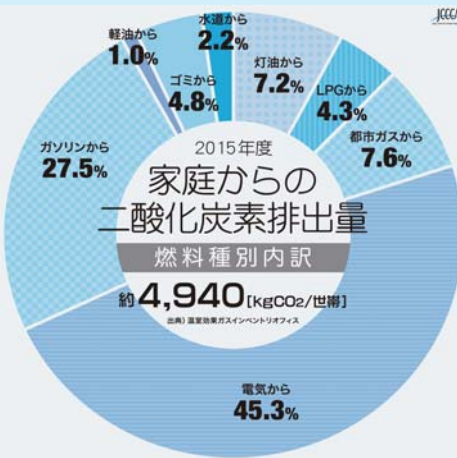
2017年5月に、オールとちぎで「COOL CHOICE」をすすめるため、知事と全市町長が共同宣言を行いました。

みなさんも、「COOL CHOICE」に賛同し、未来のために賢い選択をしていきましょう!!



※実質ゼロの排出とは、温室効果ガスの人為的な排出と吸収のバランス(=正味の排出)がゼロのこと。

「COOL CHOICE」の具体的な取り組み・アクション



出典：全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト

①低炭素製品への買換

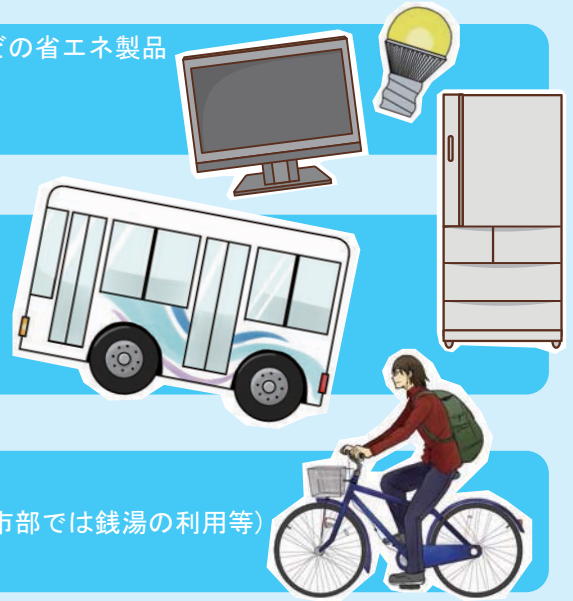
- ・LED、エアコン、冷蔵庫、エコカーなどの省エネ製品
- ・高効率給湯器、節水型トイレ
- ・高断熱高気密住宅の新築・リフォーム

②低炭素サービスの選択

- ・公共交通
- ・都市部ではカーシェアリング
- ・低炭素物流サービスの利用
- ・スマートメーターによる「見える化」

③低炭素なライフスタイル転換

- ・クールビズ、ウォームビズ
- ・クール/ウォームシェア(公共施設、都市部では銭湯の利用等)
- ・エコドライブ、自転車の利用



低炭素な暮らしはお得?

家庭では、冷蔵庫、テレビ、エアコン、パソコン、車、風呂やシャワーなどを使うために、さまざまなエネルギーを消費しています。家電を購入する際は、購入時の金額の他に光熱水費のことも考えて、賢い選択を心がけましょう!

